

令和元年ホタルウィーク「ホタルさんへの手紙」ありがとう(つづき)



1月号で紹介しました「ホタルさんにお手紙下さい」読んでいただけましたか。今月はその続きを紹介します。「星みたいだったよ」「くもの巣に引っかかっていたホタルさんがんばってにがしてあげました。ありがとうという感じで飛んでいきました。ぼくはとても嬉しかったです。」「多くのホタルを救うために、川の水をきれいに保つという事を意識したいです。」ホタルとの出会いを通して、素直な言葉やホタルを守るために大切なことを体験し、気づい

たことなどが多くつづられていました。

このような感動や体験がもっともっと多くの子供たちに広がり、自然と命に対する慈愛に満ちた豊かな心と故郷を慈しむ心を育ててもらいたいと願うと共にホタルウィークを開催することに大きな意義があることを実感させられました。

尚 事業の趣旨から、手紙の紹介は若槻地区内のお子様からのものに限らせていただきました。

(環境部自然環境部会)

ホタルさんへ



H・T (小5)(上野)

ぼくが、くもの巣にひっかかっていたホタルさんをお手紙を書いてあげたら、がんばって飛んで「ありがとう」という感じで飛んでいきました。ぼくはとてもうれしかったです。これからたくさんのホタルを見れることを願っています。

ホタルさんにつたえたいきもち

みゆう (小3)(上野)

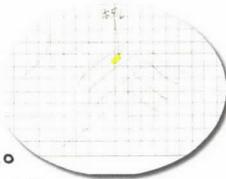
わたしは、ことしも、ホタルさんに、会えました。きょねんもきれいだったけど、ことしのほうが、きれいにみえました。「ホタルさん、らいねんも、元気でいてね。らいねんも、みにいくよ」とわたしは、ホタルさんにつたえたいです。



キラキラホタル

とうた (小3)(吉)

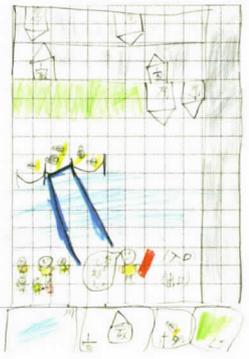
ホタルを見ました。キラキラしていたので、キラキラ・ホタルと名づけました。いった人は、ママ、パパ、おばあちゃん、おじいちゃん、おとうと、ぼくでいきました。ほたるを、二つさわりました。キラキラしていました。ホタルの、オス、メスの見わけ方しらべました。光るのがオス、光らないのがメスです。とってまたのしい一日になりました。また見たいです。



ピカピカホタル

つむき (小3)(若槻東条)

ホタルがピカピカして、とてもきれいでした。ホタルさんは、どのくらい光っているの？ホタルさん、なくの？くらい所で光って、星みたいだったよ。来年も来るから、まってるね。



ホタルさんへ

S・T (中2)(上野)

ホタルさん、夏のこの間の期間、ホタルさんの姿を見せてもらってありがとうございます。今年は何年か比べ姿が少なかったなと思いました。なぜかと考えてみると、気候のせいだとも思いました。今年も気温の高差や雨が急に沢山ふったりして、気候の変化が激しかったなと、私自身も思いました。私以上に虫たちは自然の中で生活しているの、より大変だと思います。なので、少しでも多くのホタルを救うために、例として、川の水をきれいに保つという事を意識したいです。泡を使いすぎないようにしたり、ゴミはあまり流さないようにしたりして、来年はもっと多くのホタルが見られるように、私たちも頑張るので、ホタルさんも沢山川に来てください。



若槻地区にお住まいのお友達からの手紙紹介(第2回)

健康食講座 についての報告

昨年、12月19日に食生活改善推進協議会にご協力いただき、おいしく食べて生活習慣病予防に役立つレシピの調理実習を行いました。

実習に先立ち、管理栄養士さんより、高齢者は1日に何をどのくらいどのように食べたらよいか等について講義をしていただきました。

メニューは「チキンのハワイアン炒め」「野菜のホイル包み焼」「ヨーグルトスープ」「こんにゃくご飯」です。

タンパク質、食物繊維、炭水化物、ビタミン、カルシウム、ミネラルなどをバランスよくおいしく調理するレシピを教えてくださいましたので、日々の食事に取り入れていきたいと思っております。(健康部会)

